

hikinuki kako sagyo jitsugi shiken shokyu  
ひきぬき かこう さぎょう じつぎ しけん しょきゅう

chui

## 1. ちゅうい

shiken wa shiken kantokusha no shiji ni sitagatte sagyo o okonai nasai  
(1) しけん は、しけん かんたくしゃ の しじ に したがって、さぎょう を おこない なさい。

shokuba de sadame rareta tadashii fukuso de hogogu mo chakuyo shi  
(2) しょくば で さだめ られた ただしい ふくそう で、ほごぐ も ちやくよう し、

sagyo o okonai nasai  
さぎょう を おこない なさい。

kega o shinai yoni ruru(rule) o mamori chui shite sagyo o okonai  
(3) ケガ を しない ように、ルール を まもり、ちゅうい して さぎょう を おこない  
nasai  
なさい。

kibun ga warui taicho ga okashii to natta toki wa shiken  
(4) きぶん が わるい、たいちょう が おかしい となった ときは、しけん  
kantokusha ka shui no hito ni shirase nasai  
かんたくしゃ か しゅうい の ひと に しらせ なさい。

seisaku to sagyo shiken

## 2. せいさく とう さぎょう しけん

kadai suejingu(swaging) daisu(dice) sentei to toritsuke

【かだい1】スウェーピング ダイス せんてい と とりつけ

hyojun jikan fun uchikiri jikan fun  
<ひょうじゆん じかん:8ふん、うちきり じかん:12ふん>

shiken kantokusha kara shijisho o uketori shiji no naiyou no  
しけん かんたくしゃ から しじしよ を うけとり、しじ の ないよう(内容) の  
suejingu(swaging) daisu(dice) o erabi suejingu(swaging) kakouki e toritsukeru shiken  
スウェーピングダイスを えらび、スウェーピング かこうき へ とりつける しけん  
o okonai masu  
を おこない ます。

sagyo tejun  
《さぎょう てじゆん》

shiken kantokusha kara shijisho o uketori naiyou o kakunin shitara  
① しけん かんたくしゃ から しじしよ を うけとり、ないよう を かくにん したら、

shiken kantokusha ni naiyou o kakunin shimashita sagyo kaishi  
しけん かんたくしゃ に 「ないよう を かくにん しました。さぎょう かいし

dekimasu to tsutaeru  
できます。」と つたえる。

shiken kantokusha kara sagyo kaishi no shiji ga detara hokan daisu(dice)  
② しけん かんたくしゃ から さぎょう かいし の しじ が でしたら、ほかん ダイス

shurui no naka kara gaito suru daisu(dice) no shurui o kataban  
5しゅるい の なか から、がいとう する ダイス の しゅるい を かたばん

to de kakunin shi kakouki no yoko e ido suru  
とう で かくにん し、かこうき の よこ へ いどう する。

daisu(dice) hyomen no henkei kizu no umu o kakunin suru  
③ ダイス ひょうめん の へんけい・キズ の うむ(有無) を かくにん する。

shiyo suru tameni eranda daisu(dice) o shiken kantokusha ni miseru  
しよう する ために えらんだ ダイス を しけん かんとくしゃ に みせる。

shiken kantokusha ni korekara kono daisu(dice) o toritsuke masu to tsutaeru  
④しけん かんとくしゃ に 「これから、この ダイス を とりつけ ます」と つたえる。

suejingu(swaging) daisu(dice) o kakoki ni toritsukeru  
⑤スウェーピング ダイス を かこうき に とりつける。

kakoki o kido shi shiunten o okonau  
⑥かこうき を きどう し、しうんてん を おこなう。

seisan ni utsureru jotai de aru koto o kakunin shitara ittan  
⑦せいさん に うつれる じょうたい である こと を かくにん したら、いったん

setsubi o tome shiken kantokusha ni daisu(dice) toritsuke to kakoki no  
せつび を とめ、しけん かんとくしゃ に ダイス とりつけ と かこうき の

shiunten ga shuryo shitakoto o tsutaeru  
しうんてん が しゅうりょう した こと を つたえる。

kadai suejingu(swaging) kakoki no unten  
【かだい2】スウェーピング かこうき の うんてん

hyojun jikan fun uchikiri jikan fun  
<ひょうじゆん じかん:13ぷん、うちきり じかん:20ぷん>

suejingu(swaging) kakoki no unten no shiken o okonai masu  
スウェーピング かこうき の うんてん の しけん を おこない ます。

sagyo tejun  
《さぎょう てじゆん》

shiken kantokusha karano kako honsu to sagyo kaishi no shiji o  
①しけん かんとくしゃ からの かこう ほんすう と さぎょう かいし の しじ を  
kakunin shitara sagyo o kaishi suru  
かくにん したら、さぎょう を かいし する。

zairyo no hokan basho kara shiji no zairyo o erabi kakoki  
②ざいりょう の ほかん ばしょ から、しじ の ざいりょう を えらび、かこうき  
yoko e ido suru  
よこ へ いどう する。

paretto(palette) jo no zairyo no kakoki eno tonyu setsubi unten  
③パレット じょう の ざいりょう の かこうき への とうにゆう、せつび うんてん  
sosa kako zumi hin no toridashi to paretto(palette) zumi no sagyo o okonau  
そうさ、かこう ずみ ひん の とりだし と パレット づみ の さぎょう を おこなう。

kono kan no sagyo no kimerareta tejun shiji ni sotto okonau  
このかん(間) の さぎょう の、きめられた てじゆん・しじ に そって おこなう。

mata tejun shiji ni sotto kako zumi hin eno hyoji o  
また、てじゆん・しじ に そって、かこう ずみ ひん への ひょうじ を

okonau  
おこなう。

shiji sareta honsu no kako ga shuryo shitara shiken kantokusha  
④しじ された ほんすう の かこう が しゅうりょう したら、しけん かんとくしゃ  
ni suejingu(swaging) kako sagyo ga shuryo shita koto o tsutaeru  
に スウェーピング かこう さぎょう が しゅうりょう した こと を つたえる。

kadai hikinuki daisu(dice) sentei to toritsuke  
【かだい3】ひきぬき ダイス せんてい と とりつけ

hyojun jikan fun uchikiri jikan fun  
〈ひょうじゅん じかん:8ふん、うちきり じかん:12ふん〉

shiken kantokusha kara shijisho o uketori shiji no naiyo no hikinuki  
しけん かんたくしゃ から しじしょ を うけとり、しじ の ないよう(内容) の ひきぬき  
daisu(dice) o erabi hikinuki kakoki e toritsukeru shiken o okonai masu  
ダイスを えらび、ひきぬき かこうき へ とりつける しけん を おこない ます。

sagyo tejun  
《さぎょう てじゅん》

shiken kantokusha kara shijisho o uketori naiyo o kakunin shitara  
①しけん かんたくしゃ から しじしょ を うけとり、ないよう を かくにん したら、  
shiken kantokusha ni naiyo o kakunin shimashita sagyo kaishi deki  
しけん かんたくしゃ に「ないよう を かくにん しました。さぎょう かいし でき  
masu to tsutaeru  
ます。」と つたえる。

shijisho ga suejingu(swaging) kako to kyotsu no baai wa shoryaku  
(しじしょ が スウェーピング かこう と きょうつう の ばあい は しょうりやく。)

shiken kantokusha kara sagyo kaishi no shiji ga detara hokan daisu(dice)  
②しけん かんたくしゃ から さぎょう かいし の しじ が でしたら、ほかん ダイス  
shurui no naka kara gaito suru daisu(dice) no shurui o kataban  
5しゅるい の なか から、がいとう する ダイス の しゅるい を かたばん  
to de kakunin shi kakouki no yoko e ido suru  
とう で かくにん し、かこうき の よこ へ いどう する。

daisu(dice) hyomen no kizu mamou no umu o kakunin suru shiyo  
③ダイス ひょうめんの キズ・まもう の うむ(有無) を かくにん する。しょう  
suru tameni eranda daisu(dice) o shiken kantokusha ni miseru  
する ために えらんだ ダイス を しけん かんたくしゃ に みせる。

shiken kantokusha ni korekara kono daisu(dice) o toritsuke masu to tsutaeru  
④しけん かんたくしゃ に「これから、この ダイス を とりつけ ます」と つたえる。

hikinuki daisu(dice) o kakouki ni toritsukeru  
⑤ひきぬき ダイス を かこうき に とりつける。

kakoki o kido shi shiunten o okonau  
⑥かこうき を きどう し、しうんてん を おこなう。

seisan ni utsureru jotai de aru koto o kakunin shitara ittan  
⑦せいさん に うつれる じょうたい である ことを かくにん したら、いったん  
setsubi o tome shiken kantokusha ni daisu(dice) toritsuke to kakoki no  
せつび を とめ、しけん かんたくしゃ に ダイス とりつけ と かこうき の  
shiunten ga shuryo shitakoto o tsutaeru  
しうんてん が しゅうりょう したことを つたえる。

kadai hikinuki kakouki no unten  
【かだい4】ひきぬき かこうき の うんてん

hyojun jikan fun uchikiri jikan fun  
〈ひょうじゅん じかん:20ぷん、うちきり じかん:30ぷん〉

hikinuki kakoki no unten no shiken o okonai masu  
ひきぬき かこうき の うんてん の しけん を おこない ます。

sagyo tejun  
《さぎょう てじゅん》

shiken kantokusha karano kako honsu to sagyo kaishi no shiji o  
①しけん かんたくしゃ からの かこう ほんすう と さぎょう かいし の しじ を  
kakunin shitara sagyo o kaishi suru  
かくにん したら、さぎょう を かいし する。

zairyo no hokan basho kara shiji no zairyo o erabi kakoki  
②ざいりょう の ほかん ばしょ から、しじ の ざいりょう を えらび、かこうき  
yoko e ido suru  
よこ へ いどう する。

paretto(palette) jo no zairyo no kakoki eno tonyu setsubi unten  
③パレット じょう の ざいりょう の かこうき への とうにゅう、せつび うんてん  
sosa kako zumi hin no toridashi to paretto(palette) zumi no sagyo o okonau  
そうさ、かこう ずみ ひん の とりだし と パレット づみ の さぎょう を おこなう。  
kono kan no sagyo no kimerareta tejun shiji ni sotto okonau  
このかん(間) の さぎょう の、きめられた てじゅん・しじ に そって おこなう。  
mata tejun shiji ni sotto kako zumi hin eno hyoji o  
また、てじゅん・しじ に そって、かこう ずみ ひん への ひょうじ を  
okonau  
おこなう。

shiji sareta honsu no kako ga shuryo shitara shiken kantokusha  
④しじ された ほんすう の かこう が しゅりょう したら、しけん かんたくしゃ  
ni hikinuki kako sagyo ga shuryo shita koto o tsutaeru  
に ひきぬき かこう さぎょう が しゅりょう した こと を つたえる。

kadai seisan chu no hinsitsu kakunin  
【かだい5】せいさん ちゅう の ひんしつ かくにん

hyojun jikan fun uchikiri jikan fun  
〈ひょうじゅん じかん:8ふん、うちきり じかん:12ふん〉

geji(gauge) to hikinuki kakohin no sumpo sokutei gaikan hinshitsu  
ゲージ と ひきぬき かこうひん の すんぽう そくてい、がいかん ひんしつ  
kakunin no shiken o okonai masu  
かくにん の しけん を おこなひ ます。

sagyo tejun  
《さぎょう てじゅん》

shiken kantokusha kara sokutei seido no kakunin no tame geji(gauge)  
①しけん かんたくしゃ から そくてい せいどの かくにん の ため、ゲージ  
o uketoru sonotoki ni sokutei suru bubun no shiji o ukeru  
を うけとる。そのとき に、そくてい する ぶぶんの しじ を うける。  
doji ni sokutei kekka no kiroku yoshi o uketoru  
どうじ に、そくてい けっか の、きろく ようし を、うけとる。

sokuteiki o tsukai geji(gauge) o sokutei shi kekka o kiroku yoshi ni  
②そくていき を つかひ ゲージ を そくていし、けっか を きろく ようし に  
kinyu shi shiken kantokusha ni kiroku yoshi o watasu  
きにゅう し、しけん かんたくしゃ に きろく ようし を わたす。

shiken kantokusha kara kakohin no shijisho no naiyo o misete  
③しけん かんたくしゃ から、「かこうひん の しじしょ の ないよう を みせて  
hoshii tonou youkyu ga attara shijisho o shiken kantokusha ni  
ほしい」との ようきゅう が あつたら、しじしょ を しけん かんたくしゃ に

watasu mata shitsumon ga areba kotaeru  
わたす。また、しつもん が あれば こたえる。

- shiken kantokusha kara hikinuki kakohin no sumpo sokutei to  
④しけん かんとくしゃ から、ひきぬき かこうひん の すんぽう そくてい と  
gaikan kakunin no shiji o uke sorezore no sagyo o okonau  
がいかん かくにん の しじ を うけ、それぞれ の さぎょう を おこなう。  
sokutei kekka gaikan no kakunin kekka o kiroku yoshi ni kiroku suru  
そくてい けっか、がいかん の かくにんけっか を きろく ようし に きろく する。  
kiroku made shuryo shitara kiroku naiyo o shiken kantokusha ni  
⑤きろく まで しゅうりょう したら、きろく ないよう を しけん かんとくしゃ に  
setsumeï suru shitsumon saretara kotaeru  
せつめい する。しつもん されたら、こたえる。

kadai sumpo sokutei kekka furyo jisseki setsubi kado jisseki no kiroku  
【かだい6】すんぽう そくてい けっか、ふりょう じっせき、せつび かどう じっせき の きろく  
hyojun jikan fun uchikiri jikan fun  
<ひょうじゆん じかん:6ふん、うちきり じかん:10ふん>

sumpo sokutei kekka furyo jisseki setsubi kado jisseki no kiroku  
すんぽう そくてい けっか、ふりょう じっせき、せつび かどう じっせき の きろく  
no shiken o okonai masu  
の しけん を おこない ます。

tadashi sumpou sokutei kekka no kiroku ni tsuite wa kadai de  
(ただし、すんぽう そくてい けっか の きろく については、かだい5 で  
okonatte irunode shoryaku suru  
おこなって いるので しょうりやく する。)

sagyo tejun  
《さぎょう てじゆん》

- shiken kantokusha kara kiroku yoshi ga watasareru node sore o uketoru  
①しけん かんとくしゃ から きろく ようし が わたされる ので それ を うけとる。  
kiroku yoshi niwa furyo no jisseki setsubi kadou no jisseki ga  
②きろく ようし には、「ふりょう の じっせき」「せつび かどう の じっせき」が  
kakarete iru shiken kantokusha no shiji ni sotte furyoritsu setsubi  
かかれています。しけん かんとくしゃ の しじ に そって ふりょうりつ、せつび  
kadoritsu o keisan shi yoshi ni kinyu suru  
かどうりつ を けいさん し、ようし に きにゆう する。  
shiken kantokusha ni kinyu ga sunda koto o tsutae kiroku yoshi o  
③しけん かんとくしゃ に きにゆう が すんだ こと を つたえ、きろく ようし を  
watasu keisan shita kekka o setsumeï suru shitsumon saretara  
わたす。けいさん した けっか を せつめい する。しつもん されたら、  
kotaeru  
こたえる。